

2～8台の圧縮機を搭載。さまざまな使用状況を考えた最

省コスト

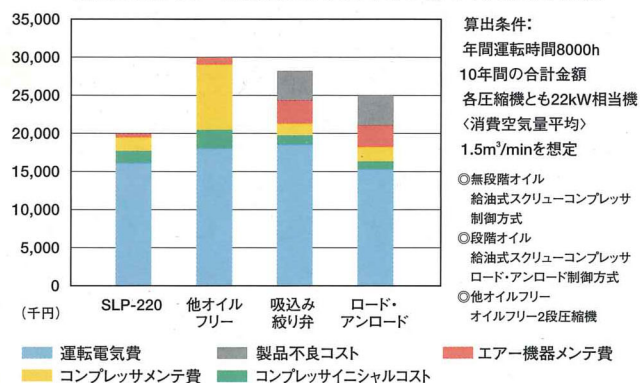
従来のコンプレッサは圧縮していないアンロード時間も含めてメンテナンスサイクルを決めていました。〈ThinkAir〉シリーズなら、圧縮時間に応じたメンテナンス計画でコストを削減します。

コンプレッサのライフサイクルコストは大きく分けて

インニシャルコスト 電気代 メンテナンスコスト

に大別されます。〈Think Air〉シリーズは、これまでのライフサイクルコストを大きく変えることができます。

〈Think Air〉シリーズと他のコンプレッサのライフサイクルコスト比較



静か

スクロールならではの静音・低振動で、快適な作業空間が生まれます。現場内設置や夜間の運転でも安心です。

一般的な音との比較



80
dB

70
dB

60
dB

50
dB



静かな乗用車・普通の会話



静かな乗用車・普通の会話



〈52～53dB〉
5.5kW、7.5kWは、
一般的な事務所
程度の静かさ。

バックアップ

万一の故障時にも搭載されている複数の圧縮機本体がバックアップ運転を開始しますので、圧縮空気の供給が停止せず安心です。



SLP-55E / 75E / 110E



SLP-55ED / 75ED

5.5 / 7.5kW

圧縮機およびモーターを各2台搭載。使用量や状況に合わせて、1台または2台で最適運転します。



SLP-110ED / 150E



SLP-150ED

11 / 15kW

3台または4台の圧縮機およびモーターを搭載し、使用空気量に合わせて自在に省エネ運転します。



SLP-220B

22 / 30kW

6台または8台の圧縮機およびモーターを搭載。省エネ運転はもちろん、運転時間をそれぞれのユニットの負荷率で換算。メンテナンスコストを軽減します。

運転で、大きな省エネ&省コストをもたらす〈ThinkAir〉シリーズ。

■仕様一覧表

形 式		電動機 定格出力 kW	制御方式	制御圧力 MPa	吐出し 空気量 L/min	推奨空気タンク 容積 L	空気 取出口 B	ドライヤ		外形寸法 (全幅×奥行×全高) mm	質量 kg	騒音値 (正面1.5m) dB (A)	電圧						
								加圧 露点℃	冷媒										
ドライヤ無し	SLP-55E	2.2+3.7	マルチ ステージ 自動発停 [圧力センサ 検知]	0.65～0.8	670	100 (別売) 以上	Rc3/4	—	—	650×955×1195	260	52	三相 200V						
	SLP-75E	3.7×2			835	120 (別売) 以上					280	53							
	SLP-110E	3.7×3			1255	190 (別売) 以上					360	56							
	SLP-150E	3.7×4			1670	220 (別売) 以上					Rc1	650×955×1555		465	58				
	SLP-220B	3.7×6			2700	400 (別売) 以上					Rc1 1/2	1400×1140×1640		880	59				
SLP-300B	3.7×8	3600		600 (別売) 以上	1050	60													
ドライヤ付き	SLP-55ED	2.2+3.7		0.65～0.8	670	100 (別売) 以上	Rc3/4			12 以下	HFC 134a	650×955×1195		310	52				
	SLP-75ED	3.7×2			835	120 (別売) 以上								330	53				
	SLP-110ED	3.7×3			1255	190 (別売) 以上								Rc1	650×955×1555		440	56	
	SLP-150ED	3.7×4			1670	220 (別売) 以上									940×955×1555		560	58	
	SLP-220BD	3.7×6	2700		400 (別売) 以上	Rc1 1/2		1400×1140×1640	1000				60						
	1MPa仕様																		
	ドライヤ付き	SLP-551ED	2.2+3.7		マルチ ステージ	0.8～1.0		560	100 (別売) 以上				Rc3/4	12 以下	HFC 134a		650×955×1195	310	52
SLP-751ED		3.7×2	690	120 (別売) 以上			330	53											
SLP-1101ED		3.7×3	1035	190 (別売) 以上			940×955×1555	440	56										
SLP-1501ED		3.7×4	1380	220 (別売) 以上				Rc1	560	58									
SLP-2201BD		3.7×6	2070	400 (別売) 以上			Rc1 1/2	1400×1140×1640	1000	60									
無	SLP-3001B	3.7×8	2760	600 (別売) 以上	1050														

※1 吐出し空気量は吐出す空気量を吸込み状態(大気圧)に換算した平均値です。保証値については別途お問い合わせください。※2 5.5kW以上の機種には別置の補助タンクが必要です。3.7kW以下の機種も使用条件により別置の補助タンクが必要な場合があります。容量選定については別途お問い合わせください。※3 騒音値は無音室での測定値です。ドライヤセット型は、エアードライヤ運転時の騒音が仕様表より1dB増加します。※4 出口空気露点は加圧下での露点温度です。※5 寸法はパッケージの外周寸法です。ボールバルブ等の突起物は含みません。但し、SLP-07B(D)の高さにはキャスターの高さを含みます。※6 1MPa仕様5.5kW~22kWドライヤなしタイプもあります。※7 SLP-300Bにつきましては、別置型ドライヤとSLP-300Bの操作および警報を一体化した仕様を設定しています。当社支店・営業所にお問い合わせください。

■装備仕様／標準・オプション一覧

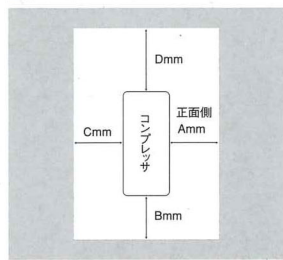
項目	出力(kW)	5.5kW	7.5kW	11kW	15kW	22kW	30kW
ドライヤ	無し	○	○	○	○	○	○
	付き	○	○	○	○	○	—
最高圧力	0.7MPa	—	—	—	—	○	○
	0.8MPa	○	○	○	○	△	△
	1.0MPa	○	○	○	○	○	○
電源	単相AC100V(50/60Hz)	—	—	—	—	—	—
	三相AC200V(50/60Hz)	○	○	○	○	○	○
	異電圧(200V・400V級)	△	△	△	△	△	△
外部操作	入力 遠隔操作	○	○	○	○	○	○
	出力 異常警報一括	○	○	○	○	○	○
	運転応答	△	△	△	△	△	△
停電自動復帰機能		●(標準付属部品取付改造)					
ドレンセパレータ		—	—	—	—	—	—
キャスター		—	—	—	—	—	—
空気タンク接続用エアホース		●	●	●	●	—	—

[凡例] ○:標準仕様 ●:純正オプション △:受注生産

設置スペースに関して

■保守・点検作業が容易にできる場所を選んで設置してください。コンプレッサの性能を維持するためには、適切なスペースを確保することが重要です。設置スペースは表の距離以上を確保してください。設置スペース図の記号と表の記号を照らし合わせ、読み替えてください。表記の空間は、コンプレッサの正常な機能を確保すると共に、保守・点検作業を行う上で最低限必要な空間です。設置にあたって、表記以上のスペースを確保できる場合は、保守・点検用機材が使用できるように、できるだけ広くスペースを確保してください。

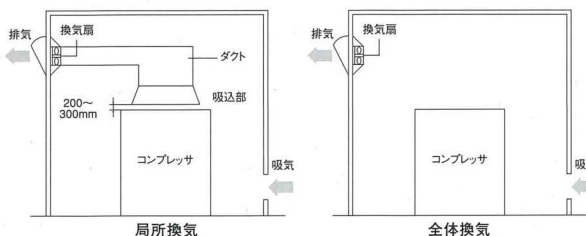
■設置スペース図



換気についてのご注意

- ①コンプレッサの性能を十分に発揮し、寿命を伸ばすためには据え付け場所の適切な換気が必要です。
- ②全体換気の場合、室内上昇温度を5℃に抑えるために必要な換気風量は右記の表のようになります。
- ③この数値は、換気側の抵抗が無い場合を示しています。換気扇の選定にあたっては、この数値以上のものを選定してください。(全体換気図を参照ください。)
- ④換気扇は、据え付け場所の吸気口の位置とコンプレッサの吸/排気口の向きを考慮して、換気風が再循環しない位置に取り付けてください。
- ⑤排気ダクト出口部に換気扇を取り付ける場合は、排気ダクトとコンプレッサの間には必ず隙間を設けてください。(局所換気図を参照ください。)換気扇は内蔵換気扇の風量以上のものを選定し、静圧は排気ダクトの圧損にほぼ等しくなるような性能のものを選定してください。ドライヤ付の場合は、ドライヤの排気口に排気ダクトを設けずに全体換気としてください。(局所換気図を参照ください。)

■局所換気図および全体換気図



■設置

形式	A 正面 (mm)	B 左面 (mm)	C 背面 (mm)	D 右面 (mm)	上面 (mm)
SLP-07E (D) (単相100V)	500 以上	0	0	500 以上	600 以上
SLP-07E (D) (三相200V)					
SLP-15E (D)					
SLP-22E (D)					
SLP-37E (D)	1000 以上				
SLP-55E	600 以上	600 以上	600 以上	600 以上	1000 以上
SLP-55ED					
SLP-75E					
SLP-75ED					
SLP-110E					
SLP-110ED					
SLP-150E					
SLP-150ED					
SLP-220B					
SLP-220BD					
SLP-300B					
		700 以上	700 以上	700 以上	1200 以上

■電気配線、電源容量、換気について (参考)

形式	配線長さ	適用電線最小太さ		漏電ブレーカ容量 (A)	モーター保護用漏電遮断器 定格電流 (A)	局排風量 (m³/min)	全換風量 (m³/min)	吸気有効面積 (m²)
		電源配線 (mm²)	アース線 (mm²)					
SLP-07E (D) (単相100V)	3m以下	2.0	2.0	30	16	—	10	0.056
SLP-07E (D) (三相200V)	20m以下	3.5		15	4			
SLP-15E (D)	3m以下	2.0	2.0	30	10	—	20	0.112
SLP-22E (D)	20m以下	2.0		15	4		25	0.141
SLP-37E (D)	—	1.6/2.0	1.6/2.0	30	10	—	40	0.253
SLP-55E	—	2.0/3.5	2.0/3.5	50	16		55	0.310
SLP-55ED	—	5.5	5.5	75	25	20	60	0.337
SLP-75E	—	8	8	100	32	25	75	0.422
SLP-75ED	—	—	—	—	—	—	80	0.449
SLP-110E	—	14	14	—	45	—	40	0.618
SLP-110ED	—	—	—	—	—	—	42	0.674
SLP-150E	—	22	22	125	63	—	50	0.843
SLP-150ED	—	—	—	—	—	—	58	0.898
SLP-220B	—	38	38	—	—	—	80	1.238
SLP-220BD	—	—	—	—	—	—	84	1.349
SLP-300B	—	60	60	150	—	100	300	1.687

*吸気口部の流速を3m/secとした場合

安全上のご注意

■コンプレッサの使用対象に関して

- 圧縮空気を直接吸引したり呼吸器系の装置には使用しないでください。(人体に重大な障害を与える危険があります。特殊用途は弊社にお問い合わせください。)
- オイルフリーコンプレッサの圧縮部には潤滑油を使用しておりませんので、吐出し空気中、および排水ドレン内の油分は原則としてありませんが、大気中の油分、製造時の部品付着油分など微量ですが、油分が含まれることがあります。
- 圧縮機の吐出し空気中には、大気中のじんあいや各種ガスおよび摺動部塵埃粉、空気タンクの鉄錆、水滴などが含まれています。
- 給油式コンプレッサの吐出し空気中には油分が含まれていますので設備の必要性に応じて油分除去装置(エアフィルタ等)を設けてください。
- 空気タンクのドレン内にも錆が含まれますので、ドレン排水は毎日実施願います。(ドレン抜き目詰まりの原因となります。)
- 重要製造設備に使用される場合は、保護装置の作動によりコンプレッサが停止した場合や故障に備え、予備機やそれに替わる装置をご用意願います。
- 原子力関連施設など特別な維持管理や信頼性が要求される場所には適用できません。

■設置場所に関して

- 直射日光や雨の当たる場所は避け、粉じん・腐食性ガス・毒性ガスのない場所に設置してください。(寿命低下・故障・破損・火災の原因となります。)
- 近くに爆発性・引火性ガス(アセチレン・プロパンガスなど)・有機溶剤などの可燃物のない場所に設置してください。(爆発・発火などの原因となります。)
- 圧縮機本体は防じん仕様ではありませんので、セメント、砂、ほこりなどじんあいの多い場所では使用しないでください。

■ご使用に関して

- ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 製品の改造および部品の改造は絶対にしないでください。(性能を十分発揮できないばかりか寿命低下や火災事故などの原因となります。)
- 本製品は日本国内用として製造しております。海外でのご使用はご相談ください。

■保守・点検に関して

- 本カタログに記載のコンプレッサは定期的な保守・点検が必要です。取扱説明書をよくお読みのうえ必ず実施してください。

※この安全上のご注意は必要最低限のもので、ご使用の際は取扱説明書に示す安全事項、国や自治体の消防、電気、安全関連の法規、規則、またそれぞれの企業や事業所で規則・規定として守るべき事項に従ってください。

お問い合わせはお近くの当社営業所へ

東日本営業所 TEL (03) 5475-2945 FAX (03) 5475-2953
札幌営業所 TEL (011) 831-6141 FAX (011) 831-6144
盛岡営業所 TEL (019) 647-7311 FAX (019) 647-7313
仙台営業所 TEL (022) 284-1257 FAX (022) 284-1268
郡山営業所 TEL (024) 935-5581 FAX (024) 935-5586
小山営業所 TEL (0285) 22-4782 FAX (0285) 22-7884
新潟営業所 TEL (025) 232-3510 FAX (025) 232-3517

埼玉営業所 TEL (048) 652-6880 FAX (048) 652-7024
東京支店 TEL (03) 5475-2945 FAX (03) 5475-2953
千葉営業所 TEL (043) 297-1798 FAX (043) 297-1796
神奈川営業所 TEL (042) 730-3156 FAX (042) 730-5453
松本営業所 TEL (0263) 26-2312 FAX (0263) 26-2373
西日本営業所 TEL (06) 6458-5971 FAX (06) 6458-5978
静岡営業所 TEL (054) 286-4151 FAX (054) 286-4154

名古屋支店 TEL (052) 412-3221 FAX (052) 412-3229
金沢営業所 TEL (076) 291-1401 FAX (076) 291-1480
大阪支店 TEL (06) 6458-5971 FAX (06) 6458-5978
京滋営業所 TEL (077) 567-3370 FAX (077) 567-3237
高松営業所 TEL (087) 865-0200 FAX (087) 865-0242
広島営業所 TEL (082) 282-1428 FAX (082) 282-1430
福岡営業所 TEL (092) 411-1005 FAX (092) 471-6528



- 本カタログに記載の仕様は商品改良のため、予告なく変更することがあります。
- 仕様変更などにより、写真や内容が一部商品と異なる場合があります。

■お問い合わせは

re100 このカタログは、古紙100%の再生紙を使用しています。 PRINTED WITH SOYINKI このカタログは、大豆油インキで印刷しています。

アネスト岩田株式会社
ANEST IWATA

〒223-8501 神奈川県横浜市港北区新吉田町3176
圧縮機部 TEL (045) 591-1122
FAX (045) 593-0524
http://www.anest-iwata.co.jp/